

令和7年3月21日

新規／

民間企業と地域活性化起業人に関する協定を締結

～ 宮津市の DX 推進体制の強化に取り組めます～

本市では、地域活性化起業人制度により、民間企業から専門人材を受け入れ、DXを一層推進し、さらなる市民サービスの向上を目指します。

【受け入れ人材の概要】

- ・勤務は、概ね週3日程度、市役所庁舎にて勤務（総務課所属）
- ・身分は任期付き職員
- ・従事いただく業務：市役所庁舎内で窓口DXや内部事務のDXといった市役所のDX推進に係る企画・立案業務をメインとして、庁内のITインフラ設備やシステムの管理等を支援。

■DX人材協定締結式

〈日時〉 令和7年3月26日（水） 13時30分～

〈場所〉 宮津市役所本館3階応接室

〈出席者〉 ・株式会社SOARIG（ソアリグ） 代表取締役 加茂 弘晃 氏 ほか
・宮津市長 城崎 雅文

□株式会社SOARIG

本社：大阪市西区

情報システム開発、システムコンサルティング等の業務を行うほかDX関係アドバイザーとして各方面で活躍しているシステムインテグレーター（顧客の業務を分析し、システムの開発、運用、保守を請け負う企業）

【地域活性化起業人制度】

三大都市圏に所在する企業と地方圏の地方自治体が、協定書に基づき、社員を地方自治体に一定期間（6か月から3年）派遣し、地方自治体が取組む地域課題に対し、社員の専門的なノウハウや知見を活かしながら即戦力人材として業務に従事することで、地域活性化を図る取組